

横浜開港資料館・横浜都市発展記念館  
特別展「絵図で旅する幕末の横浜」開催決定  
幕末横浜の絵図から都市横浜のルーツを解き明かす



御開港横浜一覽雙六  
(横浜開港資料館蔵)

ペリー横浜来航からわずか15年ほどで、静かな農漁村から国際都市へと急速な発展を遂げた幕末の横浜。その変貌の軌跡を今に伝えるのが、多種多様に描かれた絵図です。ペリー来航時の警備図面、幕府による手書きの都市計画図、プロの絵師が描いた色鮮やかな鳥瞰図、そして外国人が測量した近代的な石版地図。そのバラエティ豊かで美しい絵図の数々は、不正確な部分がありながらも不思議と見る人を魅了します。

近年、絵図を歴史資料として横浜の成り立ちを明らかにする研究が進展するとともに、幕末期の横浜に関わる新たな絵図の発見もなされています。本展では幕末横浜の絵図を一堂に集め、この時代の横浜をたどる「ガイドマップ」としながら、都市横浜のルーツを解き明かしていきます。

展示会場では、時空を超えてやってきたハマっ子が、幕末の横浜を皆さまにご案内します。バラエティ豊かな絵図を道しるべに、活気あふれる160年前の横浜を旅してみませんか。

### ◆展示概要◆

- 【会 期】 2026年7月18日(土)～9月27日(日)
- 【開館時間】 9時30分～17時(入館は16時30分まで)
- 【会 場】 横浜都市発展記念館
- 【主 催】 公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団(横浜開港資料館・横浜都市発展記念館)
- 【休 館 日】 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館、翌平日は休館)
- 【入 館 料】 一般800円、小・中学生および横浜市内在住65歳以上400円

※関連イベント等、詳細は確定次第改めてお知らせいたします。

#### お問合せ先

公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 総務課担当課長:羽毛田智幸  
横浜開港資料館 広報担当:加藤七海 横浜都市発展記念館 広報担当:亀岡博子  
TEL045-201-2100(横浜開港資料館) TEL045-663-2424(横浜都市発展記念館)

\*画像データをご要望の場合は広報担当までご連絡ください。